

保健福祉学部の教育課程

保健福祉学部では人間性の豊かな看護の専門職、少子・高齢社会に対応できる福祉専門職、健康的な社会づくりに貢献する栄養専門職の育成を目指しています。これらの専門職が協力した活動の展開がはかれるように看護学科、福祉学科、栄養学科を一学部として保健福祉学部を構成しています。

教授内容は人間を生理的・社会的（倫理的）、また生涯を通して発達しつづける存在として心身両面から把握します。

そのためには、看護・福祉・栄養の基本的な理論や技法、対応のあり方を教授し、人間の成長、発達への援助・指導の能力を育成します。保健福祉学部の教育課程（カリキュラム）は次のとおりです。

①総合人間科学

本学における総合人間科学は、キリスト教を基盤とし、専攻する学問分野の違いを超えて学修するうえでの根本となる総合的視点と豊かな人間性を養うための教養教育課程です。

総合人間科学は、全学共通科目と学部共通科目で構成されます。4年間を通して、「キリスト教を基盤とする自校教育及び女子教育」、「初年次教育」、「総合的人間理解を深めるための基礎教養」、「地域貢献」、「キャリア形成の導入と専門教育科目への連動」を行うことを基本とし、グローバル化や科学技術の進展など社会の激しい変化に対応し得る統合された知の基盤を培うことを目指しています。

また、総合人間科学において養われた深い教養と総合的視点で課題をとらえる能力は、専門教育課程の学修においても、専攻する学問分野の理解を助けるとともに、研究課題に対する幅広い視野に立ったアプローチも可能とします。

<全学共通科目>

○キリスト教教育

建学の精神の基本であるキリスト教を学び、学院の歴史および建学の精神である『感恩奉仕』を展開させることができる素養を身につけます。

○初年次教育

大学教育への移行が円滑に図られるための教育プログラムを実施します。

○女性と健康

女子大学として女性と健康に焦点をあて、科目を構成します。

<学部共通科目>

○基礎教養

専門科目の導入である学問領域に触れ、幅広い教養を身につけます。

○アカデミックスキル

外国語の学習により異文化理解とコミュニケーションスキルの基盤を養い、また、IT活用能力を身につけます。

○地域創生

全学的取組として地域の現実的な課題を解決するために、必要な基本的姿勢と技術を修得します。

○キャリア形成支援

地域社会が求める自立した女性を目指すためのキャリア形成の基本を学び、各学科のキャリア形成発展科目との連動により、実践的態度及び技術修得を目指します。

②専門教育科目

○看護学科

社会の要請に応え、根拠に基づいた質の高い看護実践を提供できる人材の育成を目指しています。専門教育科目は、「看護を学ぶための基礎」、「看護実践の基盤」、「看護実践の応用」、「看護実践の発展」と、段階的なカリキュラム構成で、看護実践能力を身につけるための一貫した教育を行っています。また、「公衆衛生看護関係科目」や「養護に関する科目」を備え、保健師、養護教諭、高等学校教諭（看護）を目指すことを可能にしています。

○福祉学科

ヒューマンサービスに必要な基礎的能力を養う「福祉基礎科目」をはじめ、「福祉専門科目」、「精神保健福祉関係科目」、「福祉心理臨床関係科目」、「保健・医療関係科目」、「保育関係科目」、「専門研究科目」、「教職に関する科目」を充実させています。これらの科目を履修することで、人々の抱えるニーズを総合的にとらえ、豊かな知識と実践力を備え、想像力と創造力をもった福祉専門職を養成しています。

○栄養学科

社会の要請に応え、地域包括ケアの一翼として地域社会で活躍できる管理栄養士の養成を目指しています。専門教育科目は、人体の構造や疾病発症のメカニズムおよび各種食品の成分や調理による科学的な変化等を学ぶ「専門基礎分野」と、管理栄養士業務の中心である栄養管理業務と給食管理業務について学ぶ「専門分野」により構成されます。早期に人体や食に関する科目を配置し、管理栄養士としての専門性を高めるために必要な科目までを体系的に配置したカリキュラムを構成しています。また、「教職に関する科目」を備え、栄養教諭を目指すことを可能としています。

保健福祉学部の構成

総合人間科学

全学共通科目

キリスト教教育

- キリスト教学（旧約聖書）
- キリスト教学（新約聖書）
- キリスト教と西南女学院のあゆみ
- キリスト教と文化
- キリスト教と現代

初年次教育

- 初年次セミナーⅠ
- 初年次セミナーⅡ

女性と健康

- 運動と健康
- チームスポーツ
- 生涯スポーツ
- 女性史
- 共生社会とジェンダー

学部共通科目

基礎教養

- 保健福祉学入門
- 文学
- 日本国憲法
- 生物と生命科学
- 数学リテラシー
- こころと人間
- 経済学入門
- 生活の中の化学
- 人生と哲学
- 法学
- 比較文化と国際理解

アカデミックスキル

- 基礎英語
- 英会話入門
- 実用英語コミュニケーション
- 中国語入門
- 中国語発展
- ハングル入門
- ハングル発展
- 日本語表現法
- メディアリテラシー
- 情報処理基礎
- 情報処理演習
- 情報の理解と表現

地域創生

- 北九州の過去・現在・未来
- 北九州の技と文化
- ボランティア概論
- 高齢者支援学Ⅰ
- 高齢者支援学Ⅱ

キャリア形成支援

- キャリア開発
- ライフイベントとキャリア支援
- 実践キャリアプランニング

教職に関する科目

- 教職概論
- 教育原理
- 教育心理学
- 教育社会学
- 教育課程論
- 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法
- 特別支援教育論
- 教育方法論
- 教育におけるICT活用
- 看護教科教育法Ⅰ
- 看護教科教育法Ⅱ
- 学校保健教育法
- 学校栄養指導論Ⅰ
- 学校栄養指導論Ⅱ
- 道德教育の理論と実践
- 生徒・進路指導論
- 生徒指導論
- 教育相談（カウンセリングを含む。）
- 教育実習事前事後指導
- 養護実習事前事後指導
- 栄養教育実習事前事後指導
- 教育実習Ⅰ
- 養護実習
- 栄養教育実習
- 教職実践演習（中・高）
- 教職実践演習（養護教諭）
- 教職実践演習（栄養教諭）

看護学科

- 看護を学ぶための基礎
- 看護実践の基盤
- 看護実践の応用
- 看護実践の発展
- 公衆衛生看護関係科目
- 養護に関する科目

福祉学科

- 福祉基礎科目
- 福祉専門科目
- 精神保健福祉関係科目
- 福祉心理臨床関係科目
- 保健・医療関係科目
- 保育関係科目
- 専門研究科目

栄養学科

- 社会・環境と健康
- 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち
- 食べ物と健康
- 基礎栄養学
- 応用栄養学
- 栄養教育論
- 臨床栄養学
- 公衆栄養学
- 給食経営管理論
- 総合演習
- 臨地実習
- 実践活動・専門研究

到達目標

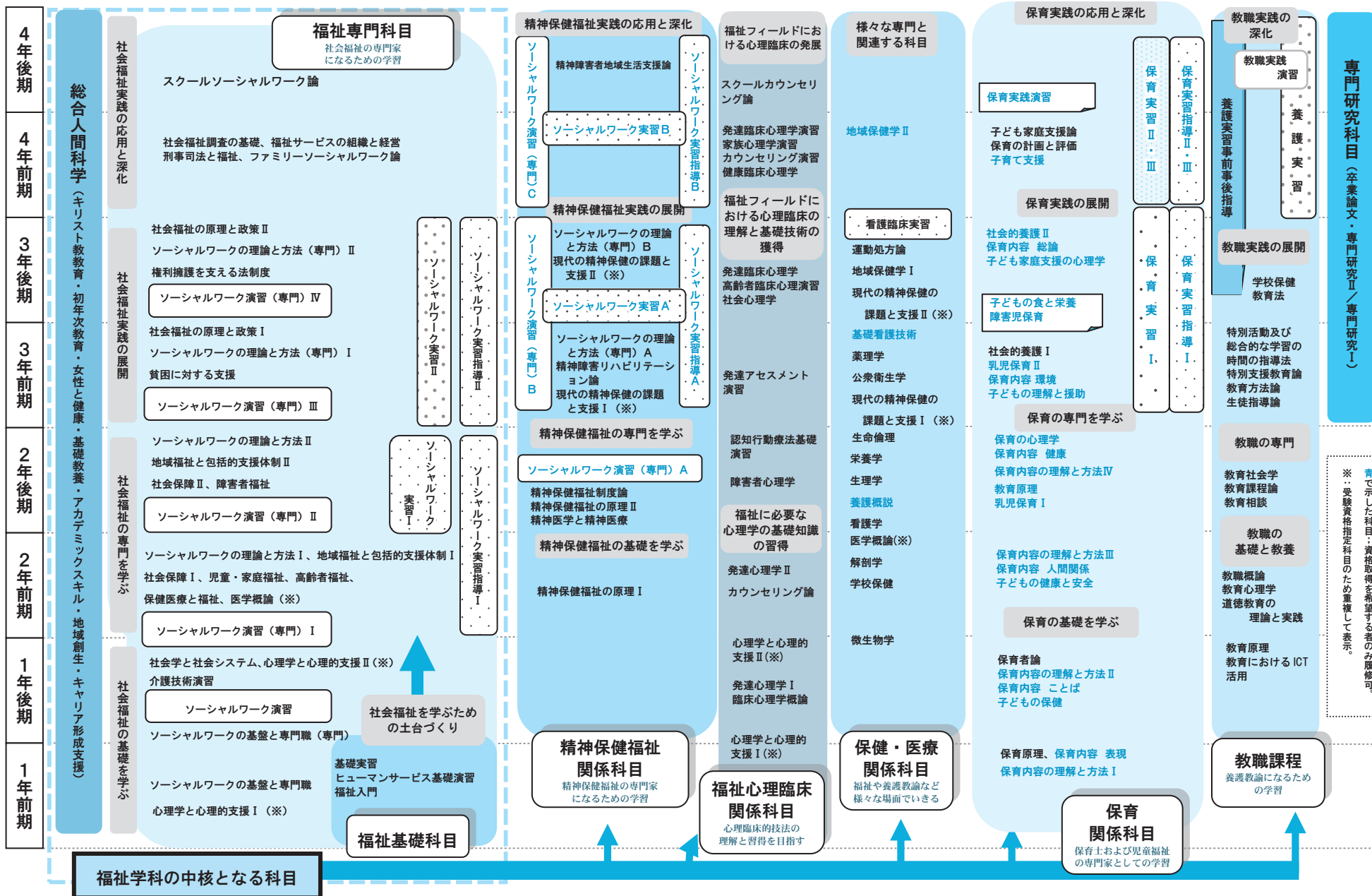
DP1 知識・理解

DP2 判断・思考

DP3 関心・意欲

DP4 態度

DP5 技術・表現



青で示した科目：資格取得を希望する者のみ履修可。
※：受験資格指定科目のため重複して表示。

1. 教育課程(カリキュラム)編成のねらい

福祉学科の教育は、キリスト教主義に基づく建学の精神をベースに、人々のいのちと生活の質を高め、よりよく生きることを支援する、ヒューマンサービスの専門家としての基礎的な能力を育成することに特色があります。

そのため、福祉学科の教育課程(カリキュラム)は、幅広い総合人間科学の学習を基礎に、個人を身体的、心理的、社会的、人格的存在、また発達している存在として総合的に理解できるよう、福祉と関わりの深い心理、教育、医療、看護等の学習にも幅をもたせて構成しています。

そして将来、社会福祉士、精神保健福祉士、保育士などの資格をもった福祉専門職として、あるいは養護教諭として、その職務を担う中核者となり得るように、ヒューマンサービス基礎演習など基礎的な科目をはじめ、福祉専門科目、精神保健福祉関係科目、福祉心理臨床関係科目、保健・医療関係科目、教職に関する科目、保育関係科目など、在学中の4年間で必要な専門科目を学べるようにしています。

■教育課程(カリキュラム)の構成

総合人間科学

総合人間科学は、専攻する学問分野の違いを超えて学習するうえでの根本となる総合的視点と豊かな人間性を養うための教養教育課程です。

■専門教育科目

■福祉基礎科目

社会福祉の概要を学び、専門的な学習を行う準備を進めます。また、ヒューマンサービスに必要な基礎的能力を実践的に養います。

■福祉専門科目

社会福祉の理論、福祉の各分野の制度や専門知識について学びます。また、ソーシャルワークの専門技術について学び、演習や実習を通して実践力を磨いていきます。

■精神保健福祉関係科目

特に精神保健福祉に関係する分野の現状、知識、技術を学びます。

■福祉心理臨床関係科目

人の発達や行動のメカニズムと臨床心理学的な援助を行う上で必要となる知識・技術を学びます。

■保健・医療関係科目

福祉、保健、医療等の多職種との協働する力を深めていくために、医学、看護学、栄養学等の領域について学びます。

■保育関係科目

保育士として必要な知識、技術を習得していきます。

■専門研究科目

3年次、4年次と継続して専門研究が開講されます。各自が深めたいテーマに基づき、その専門領域の教員の指導により、研究を深めます。

■教職に関する科目

養護教諭として必要な知識、技術を習得していきます。

2. 取得できる資格

①福祉・養護教諭コースでは、社会福祉士国家試験受験資格、精神保健福祉士国家試験受験資格、養護教諭一種免許状が取得できます。ただし、精神保健福祉士国家試験受験資格、養護教諭一種免許状については、それぞれの学習領域の特殊性により同時に履修することはできません。

②子ども家庭福祉コースでは、社会福祉士国家試験受験資格と保育士資格が取得できます。精神保健福祉士国家試験受験資格、養護教諭一種免許状については取得できません。

③各資格の取得にあたっては一定の履修要件があります。

※以下の資格取得に関する科目については、資格取得を希望する者のみが履修できます。その他の科目については、取得希望の資格に関わらず履修ができます。

■「精神保健福祉士」国家試験受験資格取得希望者のみが受講できる科目

「ソーシャルワーク演習A・B・C」、「ソーシャルワーク実習指導A・B」、「ソーシャルワーク実習A・B」

■「養護教諭一種免許状」取得希望者のみが受講できる科目

教職に関する科目（「履修規程別表第二」に定める科目）、「看護臨床実習」、「養護概説」、「地域保健学Ⅱ」、「基礎看護技術」

■ 「保育士資格」取得希望者のみが受講できる科目

「教育原理」(子ども家庭福祉コース開講)、「子どもの食と栄養」、「保育の心理学」、「保育内容 総論・健康・環境・人間関係・ことば・表現」、「乳児保育Ⅰ・Ⅱ」、「保育内容の理解と方法Ⅰ・Ⅱ」、「保育実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、「保育実習指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、「保育実践演習」

福祉学科履修科目表（履修規程別表第一）

●総合人間科学

科目	授業を行う年次	単位数	必修	選択	社会福祉士	精神保健福祉士	養教一種免	保育士	開講時期・週授業時間数								備考
									1年次		2年次		3年次		4年次		
									前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
総合人間科学	全学共通科目	キリスト教教育	1	2	2				2	2							総合人間科学より必修科目を含め24単位以上修得
		キリスト教と文化	2	1		1						1					
		キリスト教と現代	3	1		1							1				
		初年次セミナーⅠ	1	1	1					2							
	学部共通科目	初年次セミナーⅡ	1	1	1					2							全学共通科目より必修科目を含め9単位以上修得
		運動と健康	1	1	1				1	1							
		チームスポーツ	1	1		1			1	1	2						
		生涯スポーツ	1	1		1			1		2						
		女性と健康	2	1		うち1単位必修							1				
		共生社会とジェンダー	3	1					☆1					1			
学部共通科目	基礎教養	保健福祉学入門	1	1	1					1						学部共通科目より必修科目を含め15単位以上修得 うち「基礎教養」より必修科目を含め2単位以上修得	
		文学	1	2		2				2							
		日本国憲法	1	2		2			2	☆2	2						
		生物と生命科学	1	2		2				☆2	2						
		数学リテラシー	1	1		1				1							
		こころと人間	2	2		2						2					
		経済学入門	2	2		2						2					
		生活の中の化学	1	2		2				2							
	アカデミックスキル	人生と哲学	1	2		2					2						
		法学	1	2		2				☆2	2						
		比較文化と国際理解	2	2		2							2				
		基礎英語	1	1					1	1	2					「アカデミックスキル」より3単位以上修得	
		英会話入門	1	1							2						
		実用英語コミュニケーション	2	1					1	1		2					
中国語入門	1	1							2								
中国語発展	1	1							2								
ハンガール入門	1	1							2								
地域創生	ハンガール発展	1	1							2							
	日本語表現法	3	1									2					
	メディアリテラシー	1	1						2								
	情報処理基礎	1	1					1		2							
キャリア支援	情報処理演習	1	1							2							
	情報の理解と表現	2	1					1			2						
	北九州の過去・現在・未来	2	1		1							1		「地域創生」より2単位以上修得			
	北九州の技と文化	3	1		1							1					
	ボランティア概論	1	1		1					1							
高齢者支援学Ⅰ	2	1		1						1							
キャリア支援	高齢者支援学Ⅱ	4	1		1								1	「キャリア形成支援」より必修科目を含め2単位以上修得			
	キャリア開発	1	2	2						2							
	ライフイベントとキャリア支援	2	1		1						1						
	実践キャリアプランニング	2	1		1							2					

【総合人間科学】

注1) ☆の科目は、保育士養成課程「教養科目」であるため、2単位以上履修しなければならない。

保健福祉学部 福祉学科

●福祉学科専門教育科目

科 目	授業を行う年次	単 位 数	必 修	選 択	社会福祉士	精神保健福祉士	養教一種免	保 育 士	開講時期・週授業時間数								備 考			
									1年次		2年次		3年次		4年次					
									前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
基礎福祉科目	ヒューマンサービス基礎演習	1	1	1				#1	2									専門教育科目より必修科目を含め100単位以上修得		
	基礎実習	1	2		2				2	2										
	福祉入門	1	2	2		2	2		2	2										
専門教育科目	社会福祉の原理と政策Ⅰ	3	2	2		2	2		2				2							
	社会福祉の原理と政策Ⅱ	3	2	2		2	2		2					2						
	社会学と社会システム	1	2		2	2	2		*2		2									
	社会福祉調査の基礎	4	2		2	2	2									2				
	ソーシャルワークの基盤と専門職	1	2	2		2	2		*2	2										
	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)	1	2	2		2			*2		2									
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2	2	2		2	2		*2			2								
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2	2	2		2	2		*2				2							
	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅰ	3	2	2		2			*2					2						
	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅱ	3	2	2		2			*2							2				
	地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	2	2	2		2	2		*2			2								
	地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	2	2	2		2	2		*2				2							
	福祉サービスの組織と経営	4	2		2	2											2			
	社会保障Ⅰ	2	2	2		2	2		#2			2								
	社会保障Ⅱ	2	2	2		2	2		#2				2							
	高齢者福祉	2	2	2		2						2								
	障害者福祉	2	2	2		2	2						2							
	児童・家庭福祉	2	2	2		2			2			2								
	貧困に対する支援	3	2	2		2								2						
	保健医療と福祉	2	2		2	2						2								
権利擁護を支える法制度	3	2		2	2	2									2					
刑事司法と福祉	4	2		2	2	2										2				
介護技術演習	1	2		2						2										
ファミリーソーシャルワーク論	4	2		2												2				
スクールソーシャルワーク論	4	2		2													2			
ソーシャルワーク演習	1	1	1		1	1				2										
ソーシャルワーク演習(専門)Ⅰ	2	1		1	1						2									
ソーシャルワーク演習(専門)Ⅱ	2	1		1	1							2								
ソーシャルワーク演習(専門)Ⅲ	3	1		1	1								2							
ソーシャルワーク演習(専門)Ⅳ	3	1		1	1									2						
ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	2	2		2	2							←	→							
ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	3	4		4	4									2	2					
ソーシャルワーク実習Ⅰ	2	1		1	1							←	→							
ソーシャルワーク実習Ⅱ	3	4		4	4									←	→					
精神保健福祉関係科目	精神保健福祉制度論	2	2		2		2						2							
	精神障害リハビリテーション論	3	2		2		2							2						
	精神保健福祉の原理Ⅰ	2	2		2		2					2								
	精神保健福祉の原理Ⅱ	2	2		2		2					2								
	ソーシャルワークの理論と方法(専門)A	3	2		2		2							2						
	ソーシャルワークの理論と方法(専門)B	3	2		2		2								2					
	精神医学と精神医療	2	4		4		4						4						★	
	ソーシャルワーク演習(専門)A	2	1		1		1					2								
	ソーシャルワーク演習(専門)B	3	1		1		1						←	→						
ソーシャルワーク演習(専門)C	4	1		1		1										←	→			

【専門教育科目】

注1) 備考欄に★印のある科目は、週2コマ開講。

注2) *の科目は、保育士養成課程「選択必修科目」、#の科目は保育士養成課程「学校独自科目」。

保健福祉学部 福祉学科

●福祉学科専門教育科目

科 目	授業を行う年次	単 位 数	必 修	選 択	社 会 福 祉 士	精 神 保 健 福 祉 士	養 教 一 種 免 許	保 育 士	開講時期・週授業時間数								備 考	
									1年次		2年次		3年次		4年次			
									前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期		
精神保健福祉 関係科目	ソーシャルワーク実習指導 A	3	2		2	2							←	→				
	ソーシャルワーク実習指導 B	4	4		4	4									2	2		
	ソーシャルワーク実習 A	3	2		2	2							←	→				
	ソーシャルワーク実習 B	4	2		2	2									←	→		
	精神障害者地域生活支援論	4	2		2												2	
福祉心理臨床 関係科目	心理学と心理的支援 I	1	2		2	2		2										
	心理学と心理的支援 II	1	2		2	2			2									
	認知行動療法基礎演習	2	1		1			*1			2							
	発達アセスメント演習	3	1		1			*1				2						
	高齢者臨床心理演習	3	1		1									2				
	発達心理学 I	1	2		2				2									
	発達心理学 II	2	2		2					2								
	発達臨床心理学	3	2		2			*2						2				
	発達臨床心理学演習	4	2		2											2		
	障害者心理学	2	2		2			*2			2							
	臨床心理学概論	1	2		2		2	*2	2									
	カウンセリング論	2	2		2			*2		2								
	社会心理学	3	2		2									2				
	家族心理学演習	4	2		2											2		
	カウンセリング演習	4	1		1											2		
	健康臨床心理学	4	2		2											2		
	スクールカウンセリング論	4	2		2												2	
	専門教育科目	医学概論	2	4	4		4	4	#4		4							★
		微生物学	1	2		2		2		2								
		栄養学	2	2		2		2			2							
生理学		2	2		2		2			2								
解剖学		2	2		2		2			2								
保健・医療 関係科目		運動処方論	3	2		2									2			
		学校保健	2	2		2		2			2							
		養護概説	2	2		2		2				2						
		地域保健学 I	3	2		2		2						2				
		地域保健学 II	4	2		2		2								2		
		看護学	2	4		4		4				4						★
		基礎看護技術	3	2		2		2				2						
		看護臨床実習	3~4	4		4		4						2	2			
		薬理学	3	2		2		2				2						
		現代の精神保健の課題と支援 I	3	2		2		2	2			2						
現代の精神保健の課題と支援 II	3	2		2		2	2				2							
公衆衛生学	3	2		2		2				2								
生命倫理	2	2		2						2								

はじめに

キリスト教教育と
その活動

学生生活

キャンパスルール

学生生活支援

施設・設備

〔大学〕
教育目的等

〔大学〕
教科の履修

助産別科

短期大学部

学則・規程等

保健福祉学部 福祉学科

●福祉学科専門教育科目

科 目	授業を行う年次	単 位 数	必 修	選 択	社 会 福 祉 士	精 神 保 健 福 祉 士	養 教 一 種 免 許	保 育 士	開講時期・週授業時間数								備 考		
									1年次		2年次		3年次		4年次				
									前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期			
保育原理	1	2		2				2	2										
社会的養護Ⅰ	3	2		2				2					2						
社会的養護Ⅱ	3	1		1				1						2					
教育原理	2	2		2				2			2								
保育者論	1	2		2				2	2										
子どもの保健	1	2		2				2	2										
子どもの食と栄養	3	2		2				2					2	2					
保育の心理学	2	2		2				2			2								
子ども家庭支援の心理学	3	2		2				2						2					
子どもの理解と援助	3	1		1				1					2						
子どもの健康と安全	2	1		1				1		2									
子ども家庭支援論	4	2		2				2										2	
子育て支援	4	1		1				1										2	
保育の計画と評価	4	2		2				2										2	
保育内容 総論	3	1		1				1						2					
保育内容 健康	2	1		1				1			2								
保育内容 環境	3	1		1				1					2						
保育内容 人間関係	2	1		1				1		2									
保育内容 ことば	1	1		1				1	2										
保育内容 表現	1	1		1				1	2										
乳児保育Ⅰ	2	2		2				2			2								
乳児保育Ⅱ	3	1		1				1					2						
障害児保育	3	2		2				2					2	2					
保育内容の理解と方法Ⅰ	1	1		1				1	2										
保育内容の理解と方法Ⅱ	1	1		1				1		2									
保育内容の理解と方法Ⅲ	2	1		1				1			2								
保育内容の理解と方法Ⅳ	2	1		1				1				2							
保育実習Ⅰ	3	4		4				4						←	→				
保育実習指導Ⅰ	3	2		2				2						←	→				
保育実習Ⅱ	4	2		2				*2										←	→
保育実習指導Ⅱ	4	1		1				*1										←	→
保育実習Ⅲ	4	2		2				*2										←	→
保育実習指導Ⅲ	4	1		1				*1										←	→
保育実践演習	4	2		2				2										2	2
専門研究Ⅰ	3	2	2										2	2					
専門研究Ⅱ	4	2	2															2	2
卒業論文	4	4		4														2	2